



令和3年度学校だより

# 五福校 ごふくこう

1月19日

No117

文責 本田

## 5年生 集団宿泊を通してたくましくなりました。行事、体験を通して得るものはとても大きいです。小学校時代の貴重な思い出にも！

5年生は天気にも恵まれ、無事に城東小学校と一緒に豊野少年自然の家での集団宿泊を終えることができました。子どもたちはこの集団宿泊体験を通して、仲間と一緒に協力することの大切さを実感するとともに、小学校時代の貴重な思い出を作ることができました。このような非日常的な体験はそこでしか味わえないものです。僕も18日の朝から一緒に行って子どもたちと行動し宿泊しました。みんなで声を掛け合ったり励ましあったりすることができていて、少年自然の家の先生からも褒められました。1日目のハイキングではロープを伝って降ったり登ったりすることも含め2時間以上歩いたので結構ヘトヘトになりましたが1人の脱落者もなく歩き切ることができました。夕ご飯は3杯おかわりする子どもたちもいました。お風呂をみんなで入ったのもいい体験になりました。夜のキャンドルの集いでは、厳かなセレモニーから始まり、みんなでゲームを楽しく行うことができました。このようなことができたことに対して全ての皆様に感謝いたします。

朝バスに乗る前、ハイキング後、キャンドルが終わってからと一人一人に検温を繰り返し健康のチェックを行ってききましたが、みんな体調をくずことなく終わることができたので本当にホッとしています。このあとお家に帰ってからも健康管理をよろしくお願いします。

6年生もあと2ヶ月ちょっとで卒業です。これからは今の5年生が最上級生として学校をリードしていかねばなりません。今回はそのような意味でも自覚を持ってもらう機会でもありました。学校教育目標の「自ら考え主体的に行動することができる子ども」に成長するためにとてもいきっかけとなったと思います。ここで学んだ力をこれからの自分の学校生活や家庭での生活に生かすとともに、五福小学校のリーダーとして活躍して行ってほしいと願っています。保護者の皆様のご理解ご協力ありがとうございました。

ハイキングや野外活動を通して、たくさんの事を学びました。



キャンドルの集いでは、火を見つめて、みんなで、これからみんなで協働していくことを誓いました。



思わず撮った朝の1枚、朝陽と月が入れ替わっていました。